



平成 16 年 9 月 29 日

各 位

会社名 株式会社ダイナシティ
代表者名 代表取締役 中山 諭
(登録銘柄 コード番号 8901)

近藤産業株式会社とのスポンサー契約締結 及び 大阪支店の開設について

ダイナシティはこの度、ゴールドマン・サックス・グループと共同で、近藤産業株式会社（本社：大阪府）とスポンサー契約を締結し、同社へ出資することとなりました。関西大手マンションデベロッパーであります近藤産業は、過去の不動産賃貸事業への過剰投資などから金融債務（平成16年7月末時点：546億円）が膨らみ、主要取引金融機関の指導のもと、経営再建途上にありました。この度のダイナシティ及びゴールドマン・サックスによる出資は、近藤産業の経営再建を確かなものとし、将来の事業拡大・収益拡大を目的とするものです。

近藤産業が長年に渡り築きあげてきた強固な営業基盤を持つ有力なマンション分譲事業を、現在、経営上最大の課題であります過剰債務から切り離すことにより事業の早期再生を図ります。具体的な手法としましては、会社分割（物的吸収分割）を用い、マンション分譲事業を新たに設立する会社に承継することにより、不動産賃貸事業及び過剰金融債務からの分離を行います。会社分割は、平成17年3月までに完了する予定であり、ダイナシティ及びゴールドマン・サックスは、分割後のマンション分譲事業を承継する健全な新会社に対して共同で出資を行います。

既に全ての取引金融機関からは、上記スキームを前提とした再建計画について同意を取得しています。また、複数の金融機関より、会社分割後の新会社との新規取引の申込みを受けており、ダイナシティ及びゴールドマン・サックスによる出資、経営参画が、新生近藤産業の信用補完に大きく寄与しているものと自負しております。

また、ダイナシティは、財務面のみならず、取締役の派遣を含む人的支援も含め、首都圏コンパクトマンション供給戸数4年連続ナンバーワンの実績と、マンションデベロッパーとしてジャスダックに上場した経営手腕を、近藤産業再建に活かしていきたいと考えております。ファミリータイプを強みとし、かつ老舗のマンションデベロッパーである近藤産業への資本参加は当社にとってもマンション開発事業における大きなシナジー効果が期待できると共に、当社が着々と実績をあげつつあるソリューション事業や老人ホーム事業の面においても、様々な付加価値の創造を伴って発揮されることが期待され、近藤産業を含めたダイナシティグループ全体としての発展が大きく見込めます。将来的には、3年を目途に、新生近藤産業の株式公開を視野に入れております。



なお、この度の出資に時期を合わせ、ダイナシティは本日開催の取締役会において、これまで準備を進めておりました大阪支店の開設を正式に決議致しました。大阪支店を開設することにより、ダイナシティ独自の関西地区進出の橋頭堡を確保すると共に、新生近藤産業に対しても大阪支店を通じて強力に支援を行っていきたいと考えております。

記

< 近藤産業株式会社への出資について >

1. 近藤産業株式会社の概要

- (1) 商号：近藤産業株式会社
- (2) 代表者：代表取締役社長 酒居 民雄
- (3) 本店所在地：大阪府守口市京阪本通2丁目10番6号
- (4) 主な事業所：
 - ・大阪本部
大阪府大阪市中央区本町3丁目4番10号
 - ・東京支店
東京都千代田区永田町2丁目13番1号
- (5) 資本金：6,000万円
- (6) 事業内容：不動産の総合デベロッパー
- (7) 当社との資本関係、人的関係、取引関係等の概要
いずれも該当する関係はございません。

2. 当社の出資予定額 17億2千万円

3. 業績への影響

本件出資後、近藤産業株式会社よりマンション分譲事業を承継した新設会社は当社の持分法適用関連会社となります。なお、平成17年3月期の業績予想に変更はございません。

< 大阪支店開設について >

1. 開設の理由

関西の都心エリアへの進出及び近藤産業への出資に伴う、新会社設立・運営のサポート

2. 支店住所

大阪府大阪市中央区北浜3-1-21 松崎ビル7階

3. 業務内容

- (1) 新生近藤産業への経営支援
- (2) コンパクトマンション事業
- (3) ソリューション事業

4. 開設日

平成16年9月29日

以 上

< 本件に関するお問い合わせ >
株式会社ダイナシティ / 経営企画部
担当：坂井
電話番号：03 - 5733 - 8157
E-mail：info@dynacity.com
URL：http://www.dynacity.com/